2012年11月～12月大坂

消費者庁後援
独立行政法人　製品評価技術基盤機構(nite)後援　申請中

製品安全(PL対策)セミナーのご案内/申込書

情報社会の製品安全に｢最新のPL対策｣の有効性が注目されています。

売った後の責任を問うのが PL 法、そしてそのことが当たり前に行える事業者と消費者の関係を示したのが消費者基本法に端を発した消費者保護関連法です。「誤使用は事業者の責任」「製品との因果関係が不明なものも公表対象とする」ことも発表しています。司法も昨年の仙台高裁での「P 社携帯電話による低温やけど事故」については、事実関係が推定であっても有罪」とし、取扱説明書や表示欠陥を認め、懲罰的判断をしています。当協会の「最新！ PL 対策」と具体的な取扱説明書改善に向けたガイドラインや検証プログラムを大手通販事業者などが商品採用の評価基準とする動きも具体化しています。

製品安全対策の取り組みに必要なことを説明します。

●製品事故予防策に「取扱説明書の資質」が問われています。今までのような。例えば注意書きの羅列に依存したものでは消費者も小売り事業者、国も問題視し改善を望んでいます。
●情報社会に則した「正しい事故発生後対策」ができないと、その後の損害拡大が止まらなくなります。保険会社も翌年の保険引き受けを拒絶することも視野に入れなければなりません。
●製品安全行政のリコール法環境整備も概ね整い厳しく監視監督されます。ISO,JIS、技術基準を守るだけでは製品安全対策は達成できません。すでに多くの事業者が当協会の情報を利用し成果を挙げています。

無料　定員になり次第申込締め切ります。

●参加希望にチェックしてください↓

日程	内容	時間	定員	チェック
11月15日（木） 受付開始13：30	（第１部）＜後節＞ 製品事故とPL対策	14：00～15：00	50名	□
	（第２部）製品事故発生後対策(PLD)解説	15：10～16：30		
12月13日（木） 受付開始13：30	（第１部）＜前節・後節＞ 製品事故とPL対策	13：30～14：50	50名	□
	（第２部）リコール対策解説	15：10～16：30		

※専用webサイト(JTDNAセミナー)に詳しく掲載しています。webからの申し込みもできます。
※小規模会場ですので早めにお申し込みください。
※当協会の｢PL検定｣の事前講義として参加される方は、セミナー会場にて履修印押印済みの検定申込書を受領してください。
※ご相談は当協会池袋サロンで実施(予約制)していますので事務局にご連絡ください。

会場：クリエイターズプラザ
東大阪市荒本北1-4-1
クリエイション・コア東大阪　南館3F
TEL：06-4309-2305

・地下鉄中央線長田駅 3番出口から北東に 徒歩10分
・近鉄けいはんな線荒本駅 1番出口から北西に 徒歩5分
※東大阪市総合庁舎の西隣です。

ご記入分かりやすくください。

ご氏名	勤務先	所属（職業）
住所　〒		
連絡先電話番号	FAX	eMail

主催　内閣府認証 NPO 法人　日本テクニカルデザイナーズ 協会（略称　JTDNA)
事務局電話　03-5875-6175　eMail　c-japan@jtdna.or.jp

お申し込みは：
事務局 FAX 050-3730-4740

■申し込みはホームページからもできます。
jtdna セミナー　検索

2012. 10